

# 「桜川市学校給食センター」

## 9月2日(月)稼働開始

羽田地区の旧大和中学校跡地で建設していた学校給食センター(本紙2013年6月号で紹介)が完成し、「桜川市学校給食センター」という名称で、9月2日(月)から稼働を開始します。

■所在地／桜川市羽田1008

■対象学校

・岩瀬・大和地区／すべての

公立幼稚園と小・中学校

・真壁地区／谷貝小学校、樺穂小学校、桜川中学校

※右記以外は、従来通り桜川市南学校給食センターが担当します。

### ■施設の特徴

- ・明確なゾーニングと最短の調理導線により、徹底した衛生管理ができるレイアウトになっています。
- ・太陽光、太陽熱などを利用した設備で、維持管理コストを低減できます。
- ・アレルギー対策としてアレルギー食材除去食を調理する対策室が設置してあります。

・施設の環境配慮技術や食に関する学習、情報提供をするために研修室と見学スペースがあります。

・厨房機器は、最新で実績のある機器を採用し、安定した調理業務を行います。

■問合せ先／桜川市学校給食センター(☎029615818310)



3,500食/日の調理能力を持つ「桜川市学校給食センター」



給食の出来上がりイメージ



各学校へ配送するコンテナ



調理室でカレーを調理中

## 防災について

### 考えましょう

防災週間 8月30日(金)～9月5日(木)

備えあれば憂いなし!日頃の準備で自分と家族の安全を守りましょう。

万が一の災害に備えるためには次のことが大切です。

### ■家族の安否確認方法

・固定電話・公衆電話/災害用伝言ダイヤル「171」

・携帯電話/災害用伝言板

・インターネット/フェイスブックなどのSNS

### ■非常持出品の確認

貴重品、非常食品、身を守るもの、応急医薬品、生活用品

※3日分が目安

### ■ライフラインの確保

#### ◎水

飲料水・生活用水を備蓄しておく。

#### ◎情報

・ラジオ、携帯電話充電器(電池式または手動発電式)を準備しておく。

・県内AM、コミュニティFM、災害FMの周波数を確認しておく。

#### ◎電気

懐中電灯、電池式ランタン、乾電池を備えておく。

・災害時は電気器具のスイッチを切り、避難する場合はブレーカーを切る。

#### ◎ガス

・カセット式卓上コンロを備えておく。

・ガスメーターの場所と復帰方法を確認しておく。

### ■家の中の防災準備

①家具・家電を固定しておく。

②窓ガラス・鏡の飛散を防止する。

③転倒した家具の下敷きにならないよう、寝具の配置を工夫する。

④火災警報器を設置しておく。

### ■住まいの防災準備

①自宅の耐震化

行政や専門家へ相談し耐震診断を実施し耐震改修を実施し、必要ならば補強する。

■問合せ先／生活安全課(☎5815111・7513111、内線2282・2288)

